



河長環衛第46号  
令和4年8月29日

河内長野市廃棄物減量等推進審議会会長 様

河内長野市長 島田智明

今後における本市の効率的効果的な家庭ごみ収集方式のあり方について（諮問）

本市では河内長野市第5次総合計画におきまして、まちの将来都市像である「人・自然・歴史・文化輝くふれあいと創造のまち 河内長野」のもと、まちづくりを進めてきました。

今後、急速な人口減少と少子高齢化が進展する本市の状況を踏まえて、「河内長野に住みたい、住み続けたい」と思えるまちづくりや、ぬくもりのある地域社会の構築など諸課題に取り組む必要があります。その諸課題の一つとして、現在、戸別収集の検討を含めた家庭ごみの収集方式のあり方について課題となっているところです。

ごみ収集におきましては、市民の生活と密接に関係し、欠くことのできない重要なライフラインと位置付けていることから、持続性、安定性、市民ニーズ、体制面やコスト面など、多角的かつ総合的に検討する必要があると考えております。

従いまして、本市における今後の家庭ごみ収集方式の方向性につきまして、貴審議会の意見をいただきたく諮問いたします。